

## 1年次生 Y.U.さん

京都大学法学部 卒業

## 同じ目標を持つ仲間との切磋琢磨やOB・OG弁護士の指導など独学では得られない学びが魅力です。

私が大阪大学高等司法研究科に入学して良かったと思っていることは、まず、同じ目標を持つ人が身近にいるという点です。私は1年ほど通信予備校を利用して独学で学習を進めていたのですが、自分1人で出来る勉強には限りがありますし、自分自身は1人で勉強を進めるとどうしてもペースを崩しやすいタイプなので、そういう意味でも周り切磋琢磨できる環境はとてありがたいと思っています。

また、年に2回コンタクト・ティーチャーによる個人

面談が設けられていて教授の先生方に学習に関する相談に乗っていただくことができたり、OBの弁護士の先生方に直接ご指導いただける制度があったりと、授業外における学生のサポートも非常に手厚いと感じました。

高等司法研究科には他にも司法試験やその先に向けた様々な取り組みがあるので、個人の学習と並行して積極的に参加するとこの環境を最大限活かせるのではないかと思います。

|   | 朝<br>～8:50                                               | 1 限<br>8:50 ～ 10:20 | 2 限<br>10:30 ～ 12:00 | 3 限<br>13:30 ～ 15:00 | 4 限<br>15:10 ～ 16:40 | 5 限<br>16:50 ～ 18:20                    | 6 限<br>18:30 ～ 20:00                  | 夜<br>20:00 ～                                      |
|---|----------------------------------------------------------|---------------------|----------------------|----------------------|----------------------|-----------------------------------------|---------------------------------------|---------------------------------------------------|
| 月 | 起床～<br>予習                                                | 授業の予習・復習            |                      | 民法基礎2①               | 授業の復習                | 憲法基礎1                                   | 未修の友人と食事しながら学習方法の意見交換                 | 帰りの電車で法学の基本書を読んだり短答式の問題集を解く。帰宅後は授業の予習と復習。23時頃に就寝。 |
| 火 | 6:00に起床。1限に授業がある日は予習。大学院までの移動時間にスマホで条文を素読して、できるだけ法律に慣れる。 | 授業の予習・復習            |                      | 民法基礎1①               | 授業の復習                | ローライブラリーで判例のデータベースを閲覧                   | オフィスアワー進路について先生の意見を聞く                 |                                                   |
| 水 |                                                          | 刑法基礎1               | 法理論                  | 民法基礎2②               | 再チャレンジ支援プログラムの準備     | 再チャレンジ支援プログラム<br>弁護士アドバイザーとの質疑応答で基礎力を養う |                                       |                                                   |
| 木 |                                                          | 授業の予習               | リサーチ＆ライティング1         | 導入演習                 |                      | 定期面談<br>学習計画についてアドバイスを受ける               | 授業の復習                                 |                                                   |
| 金 |                                                          | 授業の予習・復習            |                      | 自習室で基本書を読む           | 民法基礎1②               | 授業の復習                                   | 自主勉強会<br>同学年の友人や先輩方と親睦を深めつつ多様な考え方に触れる |                                                   |

ある1年次生の1週間(春ターム)

ある1年次生の1年

### 4月～ 未修の不安を 交流会で解消

学生・教員・OB・OGによる交流会。勉強法の相談や先輩の体験談などで未修の不安を解消。

### 5月～

#### 緊張感のある授業で 基礎力を養う

基礎力を養う期間。少人数クラスなので緊張感があり自ずと熱が入る。勉強に不安を感じたら定期面談で先生に相談。

### 8月～

#### 期末試験の講評を もとに論述力を磨く

春～夏学期の学習の成果がわかる期末試験。担当教員による講評会や、問題の趣旨や採点実感などが書かれた講評書のおかげで、何をどう書くかイメージをつかめた。夏休みは知識の定着だけでなく論述の方法も意識して勉強してみる。

### 11月～

#### 自主ゼミで 自分の問題点を把握

秋～冬学期から勉強内容も増え、大変だけど、慣れてきた実感も。そこで友人たちと判例を検討する自主ゼミを開始。自分ひとりでは気が付かなかった問題点を把握できたり、友人の勉強方法を参考にしたり、とてもためになった。11月の定期面談では秋～冬学期の期末試験に向けた勉強方法を相談。

### 2月～

#### 1年次の学びに加え 2年次への準備も

緻密なカリキュラムと先生や弁護士アドバイザーのサポートのおかげで、4月から入ってくる既修生に負けない実力がついたと感じる。けれどここからが正念場。苦手科目を春休み中に克服するため、授業の総復習に取り組む。4月以後、司法試験合格までの勉強計画を立て、選択科目の選択や2年次の履修計画を立てる。

心強い先生方や仲間たちと司法試験本番を意識しながら勉強しています。

共に学ぶ仲間がいる。支えてくれる人たちがいる。

一人ではないからこそ、厳しい学びの日々を、乗り越えることができます。

## 2年次生 K.M.さん

関西大学システム理工学部 卒業

## 段階的なカリキュラムが組まれているため、私のような他学部出身者も安心して学習することができます。

私は、大学で物理学を学んでいましたが、本や映画等の影響で刑事弁護に興味を持ち、法曹になりたいと強く思うようになったことから、未修者へのサポートが手厚い本学へ入学しました。

最初は不安でしたが、1年次の授業では先生方が初学者を念頭に置いて基礎から丁寧に説明してくださいます。

2年次からは既修者コースと合流し、授業のレベルも上がるので大変です。しかし、応用的な問題を学ぶ

場合でも、あくまで前提となるのは1年次に学習する基礎・基本であり、とにかく1年次に基礎を固めて土台を作ることが大事だと実感しています。そして、本学ではそれが可能となるように段階的なカリキュラムが組まれているので、他学部出身でも安心して学習することができます。

本学は、全力で法律の勉強に打ち込める環境が整っています。法学部の方はもちろん、法学部以外の方も、ぜひ本学で勉強していただけたらいいなと思います。

|   | 朝<br>～8:50                                   | 1限<br>8:50～10:20 | 2限<br>10:30～12:00 | 3限<br>13:30～15:00 | 4限<br>15:10～16:40     | 5限<br>16:50～18:20                             | 6限<br>18:30～20:00                         | 夜<br>20:00～                                                                                                        |
|---|----------------------------------------------|------------------|-------------------|-------------------|-----------------------|-----------------------------------------------|-------------------------------------------|--------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 月 | 起床～<br>予習                                    | 授業の予習・<br>復習     | 憲法応用              | 裁判実務基礎<br>(民事)    | 再チャレンジ支援<br>プログラムの準備  | 再チャレンジ支援プログラム<br>弁護士アドバイザーとの質疑応答で<br>応用力を深める  |                                           | 主に24時間開放<br>の自習室で、授業<br>の予復習や司法<br>試験対策の勉強。<br>土日でも登校して自<br>習室で勉強する。<br>実務家の講演会<br>や懇親会に参加す<br>ることも。就寝は<br>平均24時頃。 |
| 火 | 6:30に起床。<br>準備の後、<br>授業の予習<br>をしてから<br>大学院へ。 | 民法応用1            | 授業の予習・復習          |                   | 会社法応用1                | 院生談話室のパソコン<br>で資料を出力                          | 授業の予習・<br>復習                              |                                                                                                                    |
| 水 |                                              | 授業の予習・<br>復習     | 民事訴訟法応用1          | 授業の予習・<br>復習      | 労働法基礎                 | 自主ゼミ<br>主に期末試験対策。憲法の事例問題について、<br>学生同士で論点を議論する |                                           |                                                                                                                    |
| 木 |                                              | 授業の予習・<br>復習     | 行政救済法             | リサーチ&<br>ライティング2  | ローライブラリーで<br>判例解説を調べる | 特殊講義A<br>(リーガルプロフェ<br>ッションの最先端)               | オフィスアワー<br>自主ゼミの疑問点を<br>先生に質問             |                                                                                                                    |
| 金 |                                              | 授業の予習・<br>復習     | 刑事訴訟法応用           | 司法試験の過去問を<br>検討する | 刑法応用1                 | 短答式の問題集を<br>使って勉強                             | 自主勉強会<br>同学年の友人や先輩方と親睦を深めつつ<br>多様な考え方に触れる |                                                                                                                    |

ある2年次生の1週間

ある2年次生の1週間

ある2年次生の1年

### 4月～ 授業を通じて 課題を発見する

授業が始まり、基礎力の不足している分野があることに気がつく。これからの課題が見つかった。

### 5月～

#### 疑問を感じたら オフィスアワーを活用

既修者にとって1年目は応用力を養う期間。独習で解決できない疑問点は、オフィスアワーを積極的に活用し先生に質問。

### 8月～

#### 司法試験へ向けて 実践的な力を付ける

春～夏学期の復習と秋～冬学期の予習に加え、司法試験へ向けた勉強も。参考書で短答や論文の過去問を解くほか、司法試験本番を意識して判例の検討をする。

### 11月～

#### 定期面談で勉強の 方針が明確に

1日3～4時間の自習に加え、自主ゼミに積極的に参加。仲間と切磋琢磨することで授業の補完や試験対策も捗る。11月の定期面談ではコンタクト・ティーチャーと今後の学習プランについて話し合い、やるべきことが明確になった。

### 2月～

#### キャリア形成のため エクスターンシップに参加

キャリア形成のため、授業の一環として法律事務所・企業法務部門・地方公共団体などにおいて法律実務を体験し学ぶことができるエクスターンシップに参加。憧れの弁護士事務所での研修を通じて、実務の実際や法曹の心構えを覚えていただいた。

## ローライブラリー



法律関係の図書を所蔵しています。学習に必要な判例などを検索できるDVDやインターネットリソースも利用可能。

## 模擬法廷



法廷実務およびプレゼンテーション能力をはじめとする法廷技術の実践的な学修を行う施設です。

## 専用自習室



24時間利用可能。学生一人ひとりに固定の席が割り当てられており、いつでも好きな時に自習や予習復習ができます。

新型コロナウイルスの感染拡大防止のため、オンラインでの実施を含め、一部変更が生じています。